

【研究課題】

母指 CM 関節症に対する関節鏡下滑膜切除術の治療成績に影響を与える因子を探索する後ろ向き症例集積研究

【研究計画の概要】

○目的

母指 CM 関節は、手指の中では変形性関節症を呈することが多い関節であり、手術治療としては、関節固定術または関節形成術が広く行われ、良好な成績が報告されていますが、手術侵襲は大きくなります。当院では以前より、関節鏡を利用して炎症滑膜を切除する手術（関節鏡下滑膜切除術）を取り入れています。従来の治療法を凌駕するものではなく、あくまでも補助的な治療法に過ぎないのが現状です。本研究では、母指 CM 関節症に対する関節鏡下滑膜切除術の治療成績を調査し、成績不良因子を検討します。

○研究期間

倫理審査委員会承認後～2027 年 3 月 31 日まで

○対象となる方

2011 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までに母指 CM 関節症に対し、関節鏡下滑膜切除術を行った患者さん。

○研究に利用する試料、情報

年齢 性別 診療録 単純 X 線 単純 CT 等

○倫理的事項

取得された情報は厳重な管理のもとに研究代表機関（水戸医療センター）に提供されます。本研究に使用する情報を第三者に提供することはありません。また、通常の診療時に必要とされる診察結果や検査などの既存データを使用するため、研究に参加することによる患者負担はありません。

○その他

本研究は当院と水戸医療センターとキッコーマン総合病院で施行します。患者さんに対して本研究することによる新たな費用は発生せず、逆に謝金などありません。

【問い合わせ先】

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 整形外科

研究責任者：岩渕 翔

電話：029-231-2371(代)